



The Democratic Party of Japan

民主党

千葉県議会議員

高橋ひろしレポート



発行人：民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉県千葉市中央区市場町1番5号 高橋 浩 事務所 〒292-0043 木更津市東太田1-9-30 TEL0438-98-0800 FAX0438-98-0833

人は夢を持つ事で今は辛くても我慢をし、次に進む事が出来ます。皆に未来に対する夢を!!

東京オリンピックを招致しましよ!!

アクアライン8000円恒久化にも繋がります。

東京招致支援 県議会で決議

会派代表として討論

世界にとって、オリンピックは最高峰のスポーツ競技会として、また「文化と平和の祭典」として欠かせないものです。

日本では、1964年に東京オリンピックが開催され、戦後復興に大きな影響を与えました。また経済面でも、本年8月に行

われたロンドンでは、英国の報道によると、開催決定から終了するまでの5年間、及び遺産(レガシー)期間を含めた12年間の経済効果は、GDPにしておよそ165億ポンド(約2兆円)、人材についても6万2200人近くの新たな雇用が創出されたと言われております。

今回、2020年の招致活動を行っている東京都の試算によると、経済効果はおよそ3兆円となっております。

2020年に、オリンピックを東京に招致し、日本の首都である東京の街づくりを改めて行うことは、経済面や閉塞感を打破して勢いを取り戻す事だけではなく、スポーツによる国際親善と青少年の健全な育成にも大きく貢献してくれるでしょう。

先日行われたメダリストの凱旋パレードでは、銀座中央通りを20分通るといっただけで、50万もの人出を生み出しました。実際に開催されるとなれば、連日、東京一帯、関東一円にこうした大きな人の流れが生じ、本県に

人生そのもの マラソン

私はマラソンが大好きであります。

それは、走っているととても苦しい、しかし、苦しいけど後あの電柱の所まで走ると、もう少し我慢が出来ないか考えてみる。その足を止めるのは自分自身であるからであり、この事は人生そのものではないのかなと思うのであります。

今回は、練習中に踵を痛めてしまい、完走出来ませんでした。とても悔しいです。来年も開催して頂けたら、きちんと練習をし完走したいと思っております。



人は夢を持つことで、今は辛くとも我慢をし、次に進む事が出来ます。国民に未来に対する夢を持って頂きましょう。

以上、日本の再生のため、また千葉県の更なる活性化の為に「2020年のオリンピックの東京招致への積極的な活動を求め、賛成討論致します。」



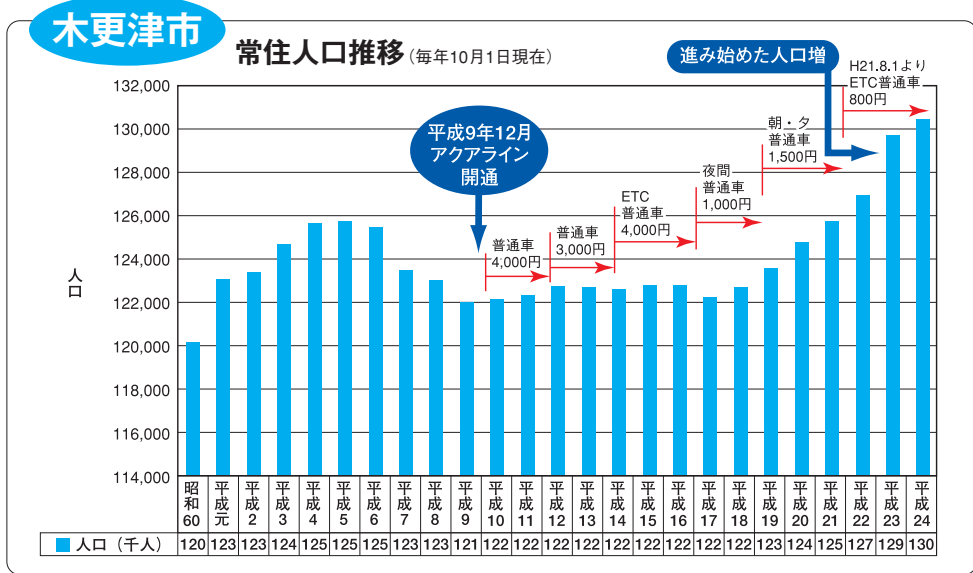
研究 進んで欲しい人口を増やすための駅開発

アクアライン 800円化に県が年間15億円を投資した事により 385億円の経済効果を誘発しました

木更津駅 巖根駅 袖ヶ浦駅 長浦駅

市負担	決定 あわせて約6億円	調整中 約5億円	ほぼ決定 約25億円	決定 約18億円
	<ul style="list-style-type: none"> 東西バスロータリー改修工事 エレベーター設置工事 	<ul style="list-style-type: none"> 快速停車ホーム延長工事 ロータリー工事 	<ul style="list-style-type: none"> 橋上駅化  <p>袖ヶ浦駅改修予想図（海側から）</p>	<ul style="list-style-type: none"> バリアフリー化工事中 
完成	西口ロータリー工事 25年度	未定	平成27年度	平成27年度
状況	<p>アクアラインの平成9年の開通時に、高速バスのための東口ロータリーの改修を、そして平成12年にエレベーターの設置を、そして三井アウトレットまた高速バスのための西口ロータリーの改修工事がこれから行われる。</p>	<p>本年3月に完成予定であったが、東日本大震災によりJRの予算が捻出できなかったため、中断となった。先月の10月に「巖根駅に快速電車を止めよう！」推進協議会他12団体が、市に再度の早期の完成の要望書を提出した。</p>	<p>袖ヶ浦駅海側の区画整理が26年秋に一部使用が開始される予定であり、それに合わせ、南北を結ぶ木更津駅と同じ橋上駅を新設する。</p>	<p>利用客の増加と駅舎の老朽化、そして駅前道路の拡幅のため、バリアフリー化も含めた改修工事が行われている。</p>

アクアラインの値下げにより木更津は増えて来ております。しかし、全国の人口が減る時代であり、これから増す事は簡単ではありません。皆で努力しましょう。



日本の人口も昨年から減少しはじめ、千葉県の人口も県の予想では平成29年までは増加すると考えられていたものが、大震災等の影響もあり昨年減少しました。

木更津市の人口については、昭和40年代からの新日本製鐵等の進出により、昭和60年には、12万人までになりました。

しかし、それ以降は、大きな人口増を誘引する事柄もなく、平成5年の125,792人を

平成19年8月からの1,500円実験等が行われた事により、その度人口が少しずつ増えました。

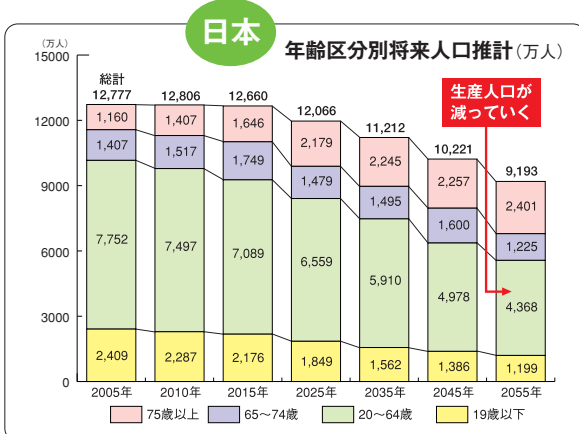
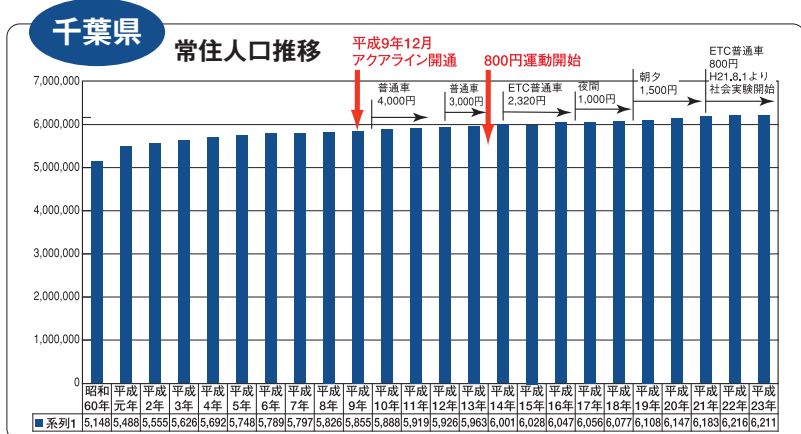
そして800円実験により平成22年には、前年度より1,254人増、1,27,005人となり、市制施行後最大の人口となつて来ております。しかしこれから

ピークに平成9年まで減少を続けていました。その中で、平成9年12月にアクアラインが開通し、その影響により人口増へと転換しましたが、図の通り平成18年までの9年間は、通行料金が上がった為、思ったほどの動きとはなっておりませんでした。

しかし、アクアラインの社会実験が平成17年に夜間20時から翌朝6時まで普通車1,000円、また平成19年2月に時間帯を長くした1,620円実験、

平成19年8月からの1,500円実験等が行われた事により、その度人口が少しずつ増えました。そして800円実験により平成22年には、前年度より1,254人増、1,27,005人となり、市制施行後最大の人口となつて来ております。しかしこれから

多くの人口が増える中で、アクアラインの引き下げが続けばもっと多くの人口が増える地域となると考えることも



に、魅力ある地域にし、活性化を図らなければなりません。

木更津市における人口変動